

東北地方の火山活動解説資料（平成 15 年の活動）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

東北地方の活火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ◇：解説を記載した火山
- ：その他の火山

岩手山

火山活動は比較的穏やかに経過しました。

東岩手山のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動が一時活発化しましたが、浅いところを震源とする地震の活動は穏やかに経過しました。

黒倉山山頂の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

秋田駒ヶ岳

火山活動は比較的穏やかに経過しました。

6月に一時地震活動が活発化しましたが、その後は穏やかに経過しました。

吾妻山

火山活動は比較的穏やかに経過しました。

地震活動が8月以降やや活発化しています。

大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

安達太良山

火山活動は穏やかに経過しました。

1月と2月に、やや深いところ（深さ 15～20km）を震源とする低周波地震が一時まとまって発生しました。

沼ノ平火口付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

磐梯山

火山活動は穏やかに経過しました。

地震活動は前年よりも低下し、穏やかに経過しました。山体北側火口壁の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

火山活動解説資料（年報）は、年間の活火山の活動状況を取りまとめたものです。

東北地方の火山については、仙台管区気象台火山監視・情報センターが作成し、毎年1月上旬に公表します。

平成 15 年の月別火山活動状況について、噴火した火山及び観測データに変化があった火山はありませんでした。